



木のある暮らし

Vol.3

今回の「木のある暮らし」は
木材の「色」が人に与える効果をテーマに
ご紹介します。

【目にやさしい反射】

木材の表面には、微妙な凹凸があります。この凹凸によって光が散乱することで、まぶしさが軽減されます。それで、木材は目にやさしい光となるのです。

光が散乱することは、木材の上品な光沢を生み出します。「つるつる」も「ざらざら」もしていないこの光沢感こそ、ガラスやコンクリートにはつくりだせない、木材の魅力の一つです。

《ミクロな細胞で反射する光》

木材は「パイプ状の細長い細胞」の集合体です。ですから木材の表面も、当然ですが、細胞の切断面が現れています。ここに光があたると、細胞の凹凸で光の多くが散乱し、このような光の反射が、スギやヒノキ特有の光沢を生みだしています。樹種特有のテクスチャー（質感）や味わいは、細胞にあたった光がミクロに散乱することでつくりだされているのです。

また光の正反射が少なくマイルドになるため、金属やプラスチックからの反射光のような刺激的なまぶしさも感じられません。もうひとつ特徴

的なのが、節のある材です。節のまわりの細胞は傾いてもぐり込んでいるところがあります。この部分に光があたると、光らなかつたり、光って見えたりしますが、これも光の反射が一定ではないからです。

節の周りのこのような光沢は、印刷した模様にはない、本物感、リアル感があります。節の「自然な」イメージが好感をもって受け入れられているのは、このようなことが大きな要因となっているようです。

【心が落ち着く木材の色】

木材の色は、ほとんど黄色から赤の暖色系ですが、室内に木材を使うとどのように感じられるのかを調べています。それによると、壁、天井、家具などに木材の占める割合が増加すると「自然な」「あたたかい」「重厚な」イメージの上昇が認められます。

このような木材の色合いと、木目の自然な造詣や光沢により、木材は視覚的にも情緒的にも快適な素材として受け取られます。

木ネタコーナー うんちくくその式

樹木の年齢を知るには年輪を数えるといわれていますね。たとえば100年樹齢の木であれば100の年輪が存在するはずですが、長い年月を過すと朽ち果ててしまい、老木になるほど年輪の全てが残っていることはないそうです。

ただ、年輪は朽ち果てても細胞は生きていて、たとえば、「導管」と呼ばれる水を運ぶ役目をもった細胞は朽ちてからその役目を果たすそうです。

朽ちてもなお生命を繋ぐ…神秘ですね



出典:財団法人 日本木材総合情報センター
「地球環境を守る木材と暮らし」

こだわりスポット NATURAL

レストラン オゼルブ

「レストラン オゼルブ」は、以前にこだわりスポットでご紹介した富田林の「YAMAJO」のすぐそばにある「旨いフレンチとワインのお店」です。お店の名前の「オゼルブ(AUX HERBES)」とは、ハーブを使った…という意味のフランス語だそうです。

オーナーの幾留広海(いくどめ ひろみ)さんは、リーガロイヤルホテルで25年間勤務されたフレンチのシェフで、お料理のソース、ドレッシング、パン、スープ、アイスクリーム、焼き菓子など全てが手作りにこだわって作られています。

聞くところによると、メニューの豊富なファミレスにフレンチ料理がないのは「料理人」にしか作れないソースにあるそうです。時間と手間のかかった家では絶対につくれないソースを味わっていただきたいという思いをこめてつくられたお料理は、前菜のサラダから驚きです。大皿いっぱいの新鮮な野菜に、スモークサーモンや貝などがたっぷり、ドレッシングもとても美味しく、旅番組のレポーターなら「陸と海のコラボレーションやあ!」なんて目をまるくして言うんだろうなあ(# ^ . ^ #)
メインのお料理は、看板メニューの魚介類のハーブ焼きをはじめ、お肉(鴨料理をいただきました)料理も食材とソースのバランスが絶妙で大満足です。

このコーナーは「NATURAL」と題して、自然を愛し、自然にこだわり、そして自然体で活躍されている人々を紹介していきます。

シェフからのメッセージ

「小さな店で1人で全てのお料理を作っているのだから、場合によってはお待たせすることもあり、ロケーションも良くなり、駐車場も少なく止めにくいなど自慢できるものはお料理しかありません」



十分です!地元で、本格的なフレンチが、リーズナブルな金額で気軽に楽しめるなんて…言うことなしですよ。家族や友人と、また、ちょっとしたお食事会や会合などいろんなシーンで行きたくなるお店です。

レストラン オゼルブ

●住所: 〒584-0071 富田林市藤沢台6-2-8
●電話: 0721-29-3122
ランチタイム 11:30~14:30 1,300円~
ディナータイム 17:30~21:00 2,000円~
※第4土曜日(19:00~)は、プロギタリスト三好亮範氏によるライブがあります。
●定休日:水曜(多人数でのご予約はご相談ください) ●駐車場:有



このコーナーは、美原区にお住まいの方及び美原区内にお勤めの方を対象に、実施されているイベントなどをご案内するものです。

みはらトピックス

堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター

今回は、美原からとびだして平成22年4月にオープンする「堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター」をご紹介します。

日本でも最大級の施設規模を有するサッカー・トレーニングセンターが堺臨海部(堺浜シーサイドステージの横)に完成しました。

とにかく大きい! 約35ヘクタールの敷地に、天然芝フィールドが5面、人工芝フィールド9面、人工芝フットサルフィールド8面にスポーツ広場やクラブハウスが併設され、外周には約2キロのサイクリングコースとウォーキングコースが設けられており、サッカーだけでなく一般の方々も気軽に利用できるように配慮されています。

天然芝は、ワールドカップ日韓大会やJヴィレッジなどの芝管理を手がける第一人者で「芝の神様」と呼ばれている松本栄一氏が担当されており、実際にピッチに立って感じたふかふかな感触は、ちょっと感動ものでした。今後は、関西の社会人リーグ戦や学生リーグ戦をはじめナショナルトレセンの合宿など国内外から多くのチームや選手たちが集まってくる予定です。もしかしたら日本代表の選手も合宿に来るかも!

世界中の人たちがここに集まってきて、多くの子供たちの歓声が聞こえて…考えるだけでワクワクしますね。「スポーツタウン・堺」の顔となるのも間近です(^ ^)。



堺市立サッカー・ナショナルトレーニングセンター

●住所:堺区築港八幡町145番地
●電話:072-222-0123 FAX:072-222-3355
●URL:http://www.s-ntc.com

中古車・車検・キズ直しお任せ下さい!

安全を願い、お客様のカーライフをサポートする



昭和シェル石油株式会社特約店
株式会社 オクヒラ
木材団地前店

〒587-0042 堺市美原区木材通4-9-24
TEL.072-362-5063

printing
キクイ印刷工芸社

伝票・封筒・シール・カラープリント出力

〒583-0852 大阪府羽曳野市古市6丁目12-9
TEL.072-956-6881 FAX.072-956-6883
E-mail kikai@kawachi.zaq.ne.jp